県政ニュースになる

横芝町愛の献血運動

本紙七月発行の〝寸言〟欄で紹介した愛の献血運動は、予想以上の協力があり、献血希望者は、百五十余名に及んだ。

県では、薬務課及県民室の企画で、横芝町の献血状況を県政ニュースに収録するため、七月二十六、七の両日にわたり撮影に来庁した。封切公開されるのは、九月下旬ということであるが、県下に公開されるニュース映画に、私達の見慣れた町の風景や、人々が現われて、愛の献血に協力する様子が見られるのは、何か誇らしいものがある。

⊙ある交通事故から

ある暑い夏の午後－由美子は車にはねられた。強い衝撃だった。道路の中央に倒れて恥かしさに立とうとしたが、痛さのため気を失った。……

……再び気がついたときは手術台の上に載っていた。……輸血用のビンがかすかに目についた。

×　×　×

退院の日、医師が暖かく送ってくれたが、その時「輸血が間に合ってよかったね」といわれた言葉が強く胸にひびいた。枕元では、お母さんが献血手帳を示しながら、ニッコリ、とほほえんでいた。……

……以来由美子さんは、毎年退院した此の日に献血を行なっている。そして友人や同僚にも献血の有意義を説いているという。

わーすごい　僕のお母さんも献血をするんだねー

上堺公民館前で

国保の届出

これだけは、必らず守って下さい

国民健康保険法に「被保険者に異動事項が生じたときは十日以内にその旨を届出ること」と規定されています。

しかし、なかなか、これが守られず、保険金（皆さんにお払いする助産費、葬祭費、育児手当等の支給や、医師に支払う医療費等）の支払いに支障を来しておりますので、次のような場合には、必らず届出を忘れないように注意をお願いいたします。

◎住民検診は十月二十一日から十一月四日までです

病気の早期発見完全治療に努ましょう

○他の町村から転入して来たとき、又転出したとき、

○新らしい公的年金（動人になって厚生年金等）に加入したとき、

○出産、婚姻、離婚、死亡等の家族異動のあったとき

（特にこれは、直接保険金給付に関係がありますので急いで手続を行なって下さい）

以上手続きが面倒と思われる方は、印鑑と保険証を持って来て下されば、係が代筆いたしますので、遠慮なく御申出で下さい。

◇　◇　◇　◇

農業委員会委員選挙終る

新一二再三

横芝町農業委員会委員の選挙は、八月二十五日執行され、有権者数四、三八八名、投票者数三八〇九で投票率は八六、八％という結果であった。

当選委員の氏名は、次の通り。

（順序届出順）伊野歓朗（遠山）五木田一（遠山）川島裏次（新島）小柳奨（上町）早川登蔵（屋形）小池知夫（長倉）菅行雄（屋形）大木幹雄（牛熊）嘉瀬惣一郎（鳥新）若梅久（栗山）伊藤巌（木戸台）斎藤寛治（清水東）桜井敏雄（於幾）伊藤武好（清水雁野）実川泰一（三木松）

懸案の国道問題

改補修決る　県道も

鶴首していた国道問題も〝舗装道路は後まわし〟という国の方針に、やや期待外れの感が有ったが、町関係の努力が実り此の程、本年度の改補修計画が次の通り提示された、県道関係も含めておしらせする。

① 新国道は、警察＝栗山川間八〇〇㍍

② 東町地先側溝補修、駅前十字路＝栗山川間、下側約三〇〇㍍

③ 町原地先、大総小前舗装

④ 寺方地先、振子坂、側溝取付、約四〇〇㍍

⑤ 寺方地先　舗装工事、約三〇〇㍍

⑥ 坂田地先一五〇㍍

⑦ 新島＝屋形地先舗装及改良工事　約二〇〇㍍

⑧ 屋形木戸橋をコンクリート橋に架替工事。

遺言（ゆいごん）

ゆいごんは、遺言と書き、法律上は「いごん」と読んでいます。しかし、今日は「ゆいごん」と慣例によって読んで下さい。

さて、家庭裁判所で取り扱う遺産の紛争事件は、年々増えています、このなかには、生前、はっきりした遺言をしておけば、死後にもめごとが起こらなかっただろうと思われる例が、かなりあります。また、せっかく遺言しても、法律で定められている形式を守っていなかったり、内容が適切でないために、相続人の間に、争いを起すようなことが出来ています。

遺言するときに、いちばん大切なことは、なんといっても、その心構えです。あまりにも不公平な内容であったり、一時の感情で遺言をしますと、思いがけない争いが起きます。たとえば相続人のうちの誰かひとりだけに、遺産の全部を残すような遺言をしたとしますと、ほかの相続人に、最低限度の財産を残しておかなければならない、という法律で規定されていることを、侵すことになって、外の相続人から、その財産をとりもどされるようなことが起きかねません。

そこで、たとえば農地全部を、ひとりだけに残したい場合は、外の相続人にも、山林とか生活資本を与えるような配慮をしておきたいものです。遺言をする前に、家族と相談して方針をきめ、その上で遺言書を作成するようにされることが賢明な方法といえます。

遺言書をつくるには、法律によって定められた方式によらなくてはなりません。遺言は、遺言をする人が亡くなった後に、効力をもつものですから、その人の意志を、はっきり確認できるようにすることが必要です。また遺言書は、後日の偽造等を防ぐため、原則として、本人の死後、ただちに家庭裁判所に提出して、「検認」をうけなければなりません。

このように、新民法の精神をよく知ったうえで、それぞれ家庭の事情にあわせた、適切な遺言をすれば、遺産の処理は円滑に行われて、その人の死後も、生前同様、親族は仲よく、睦じく交際が続けられるでしょう。

なお、遺言について、さらにくわしいことは、家庭裁判所の家事相談係におたずね下さい。

（総理府広報課提供）

支店新装の喜びを老人に

千葉銀の篤志

去る六月二十八日に店舗改装の落成式を行なった千葉銀行横芝支店では、落成式経費の一部と行員の方々の拠出金を併せ、〝落成式の喜びの一部です〟と一万七百円を市原老人ホーム院長に寄託して来た。〝敬老会ともなると、いろいろ心配してくれますが、ふだんから心がけて下さる気持は、ほんとうに有難いと思います。早速在院者の喜んでもらえるものに使用します〟と市原院長さんは感激していた。

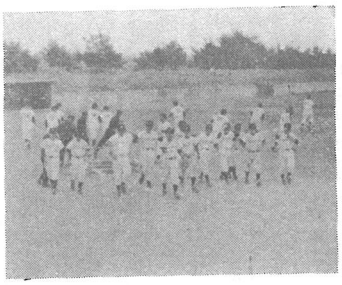
危険建築物に撤去命令がありました

前号の本紙で「町内の或建物が倒壊寸前で危険である」という御注意と、県の意向等をおしらせしてありましたが其後七月三十日に、県建築課から辰川建築主事が来町して現場を検査した結果、一部の建物は「町民の方の心配される通り危険な状態であるから『知事命令による撤去命令をする』旨回報がありました。

大いに張切る　郡代表で

全官公野球県大会に駒を進めた役場職員チーム

役場職員野球部は、横小加瀬高章教諭をコーチに迎えて練習に励んでいたが、先般の全国官公庁野球大会には、山武郡下に官公庁チームを征覇し、堂々県大会に進んだ。折から高校野球銚子チーム決勝進出の噂華かなる時なので、意気天をつくの勢で茂原球場に進めた駒も、馴れない芝生のコートと、連日健斗のつかれは、借しくも、銚子機関区チームに、延長十四回の末2－1で敗れた。しかし、雨の中に、活潑に動いた延長戦は、スタンドの観客をうならせ、試合終了後も、しばし拍手が、グランドに轟いていた。



良くやったと万雷の拍手に送られて引上げてくる横芝町役場チーム

こどもに愛のひと言を!!

ひと声運動!

みなさん、今全国的に〝ひと声運動〟が進められているのをご存知でしょうか。この運動は少年のよいおこないを見た時は、ほめたり励ましたりし、またよくない行いや、あぶない遊びを見た時は、いつでも、どこでもやさしいひと声をかけて、少年たちを守っていこうとするものです。

最近は特に少年の不良化や、事故がふえていますが、この少年たちに、だれかが早く注意をしていたら、未然に防ぐことができたかもしれません。そのためにもみんなでこの「ひと声運動」に協力し、再びこのような不幸をくりかえさないようにしたいものです。その呼びかけの方法を「防犯成東」第四号で一部をみなさんにご紹介しましたが、本号でその続きをご紹介します。

一、パチンコ店等で遊んでいる十八才未満の少年をみた時は⊙「こどもがこんな所で遊んじゃダメだよ」「こんな所で遊んでいると、悪い人にねらわれるよ、早く帰った方がいいなあ」「だれといっしょにきたの？ここは十八歳未満の人は入っちゃイケナイのだよ」などと、注意しましょう。二、夜あそびをする少年を、みつけた時は⊙「もうおそいから早く帰りなさい」「君、夜あそびしてはダメだよ」「早く帰りなさい、うちの人が心配しているよ」「夜わすよ、さあ早く帰りましょう」「夜遊びは間違いを起しやすいから、早く帰りなさいよ」などと、相手の年令に応じた呼びかけをしましょう。三、よく、ロゲンカをしている少年をみかけた時は⊙「君たち、ケンカはよしなさい」「ケンカはやめて、静かに話し合ったら」「やめなさい、お互にケガでもしたらつまらないだろう」などと、声をかけましょう。四、立看板や道路標識をたおしたり、そのほか悪いいたずらをしている少年があった時は⊙「そんなことはやめた方がいいよ」「よくないなあ、そんなことをしたら」「やめなさい」「すぐやめなさい」などと、やさしくよびかけたり、強く叱ったりしましょう。五、道路で、ボール投げやチャンバラ、鬼ごっこなどの遊びをしている少年には⊙「ボールが人にあたるとあぶないよ」「人の迷惑になる遊びはやめようね」「ここは自動車が通るから、あぶないよ。むこうで遊びなさい」「ここで遊んでいるとケガをするよ」などと、事故のおそろしさを話すようにしましょう。

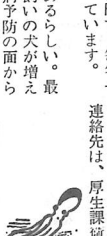
寸言

私と同じ動務場所で、同じ給料を受けている、勿論扶養家族も同じであるのに、他の町から通っている人の方が住民税が安い、納得出来ない。◎横芝の住民同志でも同じケースが有ったので調べて見ました処、安い、という人の方は、生命保険に加入して、相当の掛金があってその控除の適用を受けていたことが分りましたが、多分それと同じ理由だと思います。それ以来特例的な控除対象となるような災害等があったのではないでしょうか。

栗山川で魚釣をしていたところ「釣の会員券を見せろ」といわれた。町内を流れる川の魚を釣るのに金をとられるのはどうしてか。又、会員券は、いくら、で、何処で買うのか。

◎最近栗山川の魚族が減少した。一頭で一ケ月の間にニキロ余りも目方が増えた。という話です。ともあれ、他に迷惑を与えることは充分反省していただきたいものです。

係では「無記名で結構ですからその豚飼育者の住所を教へて戴きたい住所が分れば松尾保健所等と打合せて、指導勧告を行なう」といっています、宜しく御協力願います。連絡先は、厚生課衛生係宛。



私達の町の風景や、人々が現われて、愛の献血に協力する様子が見られるのは、何か誇らしいものがある。

⊙ある交通事故から

ある暑い夏の午後－由美子は車にはねられた。強い衝撃だった。道路の中央に倒れて恥かしさに立とうとしたが、痛さのため気を失った。……

……再び気がついたときは手術台の上に載っていた。……輸血用のビンがかすかに目についた。

×　×　×

退院の日、医師が暖かく送ってくれたが、その時「輸血が間に合ってよかったね」といわれた言葉が強く胸にひびいた。枕元では、お母さんが献血手帳を示しながら、ニッコリ、とほほえんでいた。……

……以来由美子さんは、毎年退院した此の日に献血を行なっている。そして友人や同僚にも献血の有意義を説いているという。

無届の犬があるらしい。最近めっきり放飼いの犬が増えて来た。狂犬病予防の面から額は、年間三百円で、毎年一月が切替になっています。